

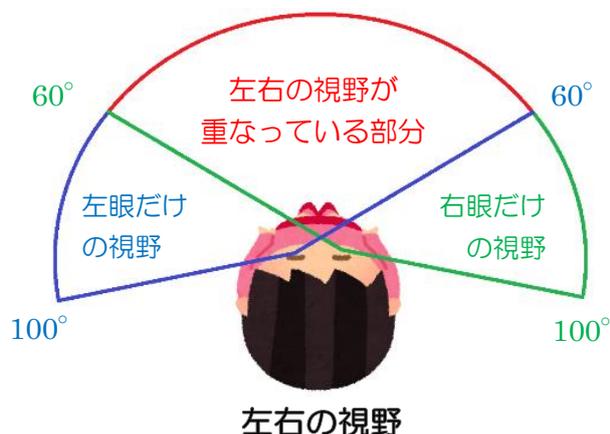
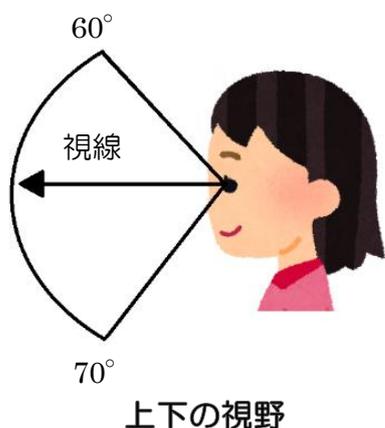
視野ってどれくらいあるの？

視野について

視野とは片眼で一点を見ている時に見える範囲のことをいいます。

正常な方では、上方 60° ・ 下方 70° ・ 鼻側 60° ・ 耳側 100° の範囲を見る事ができます。

しかし、その範囲が全て鮮明に見える訳ではなく、見ている点（視線の中心）は最も感度が高いため、はっきりと見えています。周辺に向かうにつれ感度は低下しているため、固視点に比べぼんやりとしています。



視野は、眼から脳にある視中枢までの一連の流れにより情報が処理されている為、何らかの原因により障害されると、視野の異常として現れてきます。視野障害は、眼の疾患以外にも、脳梗塞やなどの頭蓋内疾患でも引き起こされます。このため、視野検査を行う事により、さまざまな疾患の診断・経過観察を行うことができます。

日常生活では、両眼で物を見ているため、片眼の視野に異常があっても気付かない事があります。



日常生活で視野の異常を自覚し始めた時には、すでに視野異常が進行している場合も少なくありません。一度欠けてしまった視野は元に戻る事はありません。